

ESG関連のイニシアチブへの参画と社外からの評価



TCFD (Task Force on Climate-related Financial Disclosures) は、企業が気候変動への取組みやその影響に関する財務情報を開示するための枠組みです。プロテリアルでは、2021年6月にTCFD提言への賛同を表明し、2022年5月から枠組みに沿った開示をしています。

2022年7月にTCFDコンソーシアムに参画しました。



GXリーグ(Green Transformation League)は、日本の2050年カーボンニュートラルという目標に向けた取組みを経済成長とともにめざし、企業が産官学と協働する場として設定されています。企業は、温室効果ガスの排出量削減に貢献し、同時に、経済と環境、社会の好循環をめざします。プロテリアルでは、2022年9月に「GXリーグ構想」に賛同し、2023年度からGXリーグに参画しています。

CDP (Carbon Disclosure Project)は、環境に対する取組みや影響の情報を開示するシステムを運営する国際的な非営利団体であり、その開示情報を基に企業などを世界共通の尺度で評価しています。プロテリアルでは、気候変動と水リスクの分野でエントリーし、毎年の評価を受けています。



女性活躍推進に関する取り組みの実施状況が優良な企業を受ける「えるぼし」認定で最高位となる3段階目を取得しました。

優良な健康経営を実践している法人を顕彰する『健康経営優良法人2023(大規模法人部門)』に認定されました。

会社概要

社名	株式会社プロテリアル(Proterial, Ltd.)
本社所在地	〒135-0061 東京都江東区豊洲5-6-36 豊洲プライムスクエア TEL 0120-603-303
創業	1910年(明治43年)
設立	1956年(昭和31年)
WEBサイトアドレス	https://www.proterial.com/

将来の見通しに関する注意事項

本レポートには、当社および当社グループの将来についての記述が含まれています。これらの記述は、作成時点において入手可能な情報に基づいた分析・判断によるものであり、経済動向、市場環境などに関するリスクや不確実性を含んでいます。このため実際の実績は当社の見込みとは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。また、本レポートに掲載されている情報は、当社が信頼できると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。